

2017年5月18日

各位

株式会社フジトランス コーポレーション

## 地元小学生を招き、養殖成魚 500尾を放流

物流業を営む株式会社フジトランス コーポレーション（本社：名古屋市港区、代表取締役社長：系井 辰夫）は社会貢献活動の一環として、グループ会社のエフティアクア有限責任事業組合と共同で5月19日（金）に三重県尾鷲市で放流事業を行います。

エフティアクアは2009年8月に尾鷲市で設立し、海面養殖を行っています。今回放流する魚は、その一つである「ウマヅラハギ」です。一般的には稚魚を放流しますが、今回は産卵も可能な約200gの成魚を放流することで、繁殖を促します。

ウマヅラハギは、放流場所である賀田湾にも生息している魚です。近年、湾内で数が減少しているため、放流した魚が産卵することによる生息数の増加・海洋資源の保護だけでなく、地元漁業者の収量増加への寄与も期待しています。

また、放流には当社の新入社員や地元小学校の児童が参加する予定です。共同で行うことで、地元の子どもたちへの環境教育の一端を担います。

### エフティアクア有限責任事業組合 概要

所在地	三重県尾鷲市古江町 637 番地 7
設立日	2009年8月8日
組合員	株式会社フジトランス コーポレーション
主な事業内容	魚介類・水産物の養殖、水産物の加工、販売及び輸出入
生産物	ウマヅラハギ、マハタ、マダイ、ヒロメ